

IIIS 主任研究者の林悠が若手科学者賞を受賞しました

— 平成 29 年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰

国立大学法人 筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構（WPI-IIIS）の主任研究者／准教授の林悠が平成 29 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰において若手科学者賞（平成 29 年 4 月 11 日文部科学省発表）を受賞しました。

業績名：

レム睡眠の意義とメカニズムに関する研究

受賞者コメント：

「このような栄誉ある賞をいただけることを大変光栄に思います。本研究を進めるにあたってお世話になりました共同研究者の皆様や国際統合睡眠医科学研究機構の皆様、また日頃から研究活動を支えてくれた家族に感謝致します。私たちが開発したレム睡眠を操作できるマウスは、今後のさらなる睡眠の機能の解明にも非常に有用であると期待されます。今回の受賞を励みに、脳の発達・恒常性維持機構の理解や、全く新しい神経疾患の治療標的の発見に貢献できるように邁進していきます。」

